

自民党 静岡市議団だより

令和元年 7月 | 静岡市葵区追手町5-1 | 発行 自民党静岡市議団



日本平夢テラス

代表挨拶

自民党静岡市議団に所属する24名(葵区8名、駿河区8名、清水区8名)の議員は、再選した田辺市長をトップにした市当局と車の両輪として、対話を通じて、静岡市総合計画に掲げられた「世界に輝く静岡市の実現」に向けて議会から提案していきます。具体的には、歴史文化の拠点づくり、本年、清水港開港120周年を迎えるなかで海洋文化拠点「(仮称)海洋・地球に関する総合ミュージアム」の整備、高齢者就労

支援や認知症対策、健やかな子どもを産み育てる健康長寿なまちを推進していきます。

静岡市議会は、議長に自民党市議団の遠藤裕孝議員(清水区)、副議長に亀澤敏之議員(駿河区)を4月臨時会にて選出しました。また、議員団の役員、各常任委員会と議会運営委員会の正副委員長ならびに委員、監査委員が決まりましたので、報告します。

● 議員団 執行部

会長 鈴木 和彦 副会長 繁田 和三 幹事長 大村 一雄 総務会長 畑田 響 政調会長 尾崎 剛司

● 常任委員会 (◎委員長 ○副委員長)

総務委員会



◎池谷 大輔



繁田 和三



早川 清文



島 直也

観光文化経済委員会



○宮城 展代



伊東 稔浩



石上 顕太郎



牧田 博之

市民環境教育委員会



○尾崎 行雄



亀澤 敏之



望月 俊明



畑田 響

都市建設委員会



○平井 正樹



田形 清信



丹沢 卓久



大村 一雄

厚生委員会



○寺澤 潤



井上 恒彌



遠藤 裕孝



尾崎 剛司

企業消防委員会



◎福地 健



鈴木 和彦



山根 田鶴子



堀 努

● 議会運営委員会 (◎委員長)

◎山根 田鶴子 井上 恒彌 繁田 和三 尾崎 剛司

● 監査委員

丹沢 卓久

登下校時の子どもの安全確保 緊急要望

川崎市でスクールバスを待つ児童らを襲う事件があるなど登下校時の子どもが被害にあう事件や事故が増加しています。自民党市議団では、

- 1 学校や保護者、地域ボランティア、警察等の関係機関との情報共有を活発化するなど、地域の連携を強化すること
- 2 通学路の危険箇所を洗い出し、安全対策を講じること
- 3 防犯教育の充実など、子どもが危険回避するための対策を強化すること
- 4 公用車への青色回転灯の装備(青パト化)など、子どもの安全確保に向けた市行政の姿勢を示す取り組みを行うこと

を田辺市長に緊急要請を行いました。

それを踏まえて、市当局は「青色の回転灯を装備した自動車が生市内を巡回する青色防犯パトロール(青パト)の活動も強化する。特殊車両を

除いた全ての公用車を青パトに登録し、現在の100台から200台以上に増やす。また、緊急対策として7月末までの平日午前7時~8時半ごろ、葵、駿河、清水の各区で3台ずつ青パトを走らせ、登校時の子どもたちの安全確保の推進]を行うことを早速決定し、実施しています。また、自民党市議団では地域の自主的な防犯活動で自治会等が行う防犯カメラの設置を推進してまいります。

問い合わせは
静岡市役所
生活安心安全課
電話 054-221-1058



人生100年時代 高齢者の就労を促進しています

自民党市議団では、静岡市の目指す健康長寿なまちづくりを推進して増加する高齢者が生き生きと暮らせる生涯現役促進地域連携事業を推進しています。

昨年も、高齢者の就労支援について、静岡商工会議所に対して要望しました。



▲全国に先駆けて、NEXTワークしずおかが6月に静岡市役所静岡庁舎2階に開設

NEXTワークしずおか

静岡庁舎2階

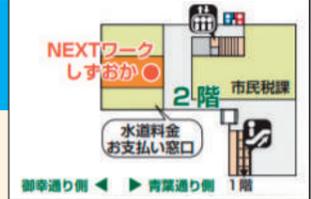
電話 054-254-2770

窓口は、市・シルバー人材センター・商工会議所などが「協議会」を立ち上げ、連携して運営します。

時 市役所開庁日 9:00~16:00

人 定年後の人、子育てを終えた人などおおむね60歳以上の人ならどなたでも(無料)

※予約不要・混雑時は予約者優先。



補正予算案

近年の豪雨、地震など気候変動の影響による気象の変化や自然災害の頻発化・激甚化に事前から備え、生命や財産を守る防災・減災、国土強靱化の必要性が一層増しています。そのことから国では防災のための重要インフラ等の機能維持、国民経済・生活を支える重要インフラ等の機能

維持の観点から特に緊急に実施すべきハード・ソフト対策をとりまとめました。それを踏まえて、国が国土強靱化のための緊急対策について社会基盤整備の認証増(21.3億円)を実施し、6月市議会定例会で補正予算案として提出され、7月に可決されました。

社会基盤整備の主な内容

- 国道150号線・久能拡幅(清水区蛇塚~駿河区大谷)
- 清水富士宮線橋りょう(清水区庵原~伊佐布)
- 日出町高松線の用地買収(駿河区八幡)
- 静岡焼津線(駿河区:石部海上橋)など3カ所の橋りょう補修
- 大向富士線(清水区大平)法面对策工事
- 梅ヶ島温泉昭和線(北賤機トンネル)照明LED化



石部海上橋の老朽化を補修します



法面对策を施工します

学校へのエアコン 進捗

昨年の災害ともいべき猛暑を受けて、自民党市議団でも市長あてに要望してきました。それを踏まえて、静岡市では小学校の教室へのエアコン設置を一気呵成に行うことを決定しました。中学校についても来年度以降、できるだけ早期のエアコン設置を要望してまいります。さらに、私立幼稚園6園、私立こども園・保育所5園でエアコン設置助成を行っています。市立子ども園のエアコン設置は、今月、完了します。



要望書を提出する自民党市議団執行部 = 静岡市役所静岡庁舎

平成30年11月14日付け静岡新聞

自民党市議団が当初予算で要望したエアコン設置の進捗が、市議会定例会で報告された。市議団は、エアコン設置の進捗が、市議会定例会で報告された。市議団は、エアコン設置の進捗が、市議会定例会で報告された。

自民党静岡市議団(鈴木和彦会長)は13日、2019年度当初予算編成に関する要望書を田辺信宏市長に提出した。子どもを大切に育てるための実現や地域経済振興など20項目にわたる、施策への反映を求めた。

川勝平太知事から計画の一時棚上げを求められている旧青葉小跡地(葵区)に整備している歴史文化施設について、鈴木会長は「静岡市にとっては悲願の施設。よそで何と願う施設。よそで何と願う施設。よそで何と願う施設。」と指摘した。

要請ではこのほか、小中学校へのエアコンの早期導入や未就学児の発達支援事業の拡充、事業継続支援の促進、公的病院に対する助成などを列挙した。

「われら」と計画を進めてほしい」と要望。また、現在、有識者による検討委員会で議論している市民文化会館(葵区)の再整備については「アリーナ整備は進めるべき」と指摘した。



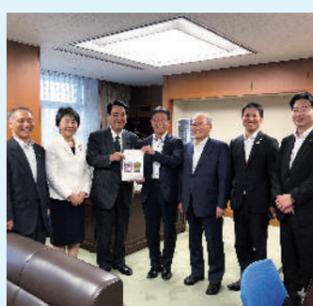
● 詳しい設置スケジュールはこちらから ▶ <http://www.city.shizuoka.jp/000807691.pdf>

清水を海洋文化都市へ



清水港周辺での海洋文化の拠点づくりが着々と動き出しています。まず、クルーズ船は、今年度も初寄港8隻を含む47回の寄港、来年度も増加が見込まれ、清水港への注目は年々高まっています。そして、日の出地区に待望される海洋・地球総合ミュージアム整備は、いよいよPFI事業化の段階に入り、建設用地の取得も進められています。また、興津では、2月に海づり公園が着工し、令和4年度の暫定供用を目指し工事が進められています。

国道1号長沼交差点の渋滞対策の国交省への要望



静岡バイパスが全線4車線化し、現在、清水立体事業も進められています。今年には、東名の日本平久能山スマートインターが完成し、新東名の静岡インターとを結ぶ山脇大谷線(流通センター通り)が国道1号線を交差する「長沼交差点」が慢性的な渋滞を起こし、市民生活に損失を与えています。先般、田辺市長とともに国土交通省を訪問し、牧野副大臣に長沼交差点の渋滞対策を要望しました。

子どもの遊び場研究会をスタート



先日、千葉大学園芸学部 木下勇教授を招き『少子化・人口減少問題の起死回生策となる子どもが遊び育つ都市づくり』をテーマに講演していただきました。公園などのハード面だけではなく子どもたちが健やかに成長し、楽しめる遊び場について意見交換を重ねて市政に反映してまいります。